

触媒懇談会ニュース

触媒学会シニア懇談会

懇談会発足について

触媒学会シニア懇談会(仮称)が発足することになりました。シニア懇談会は触媒学会シニア会員の中の有志により組織するものです。未だ現役の会員以上に触媒の研究や勉強を怠らない方や今までと違って気楽に自分の知りたい触媒について趣味として触媒を学びたい方や最新の触媒情報を知りたい方など今までと違って義務と責任から開放され気ままに触媒に接触したい方が賛同していただいたものと思います。

日本の産業界も成熟期を迎え今の若い世代は触媒の開発やプロセスの開発を実体験する機会が少なくなってきたようです。我々の世代は貴重な経験をしたのかも知れませんが。私たちの老婆心が今の世代に必要なのではないかと勝手に思っていますがこれも還暦を過ぎた者のたわごとなのでしょうか。

若手の教育も重要な任務であると思います。年2回開催される触媒討論会もシニア会員は無料となりましたので参加してポスターセッションなどで手厳しい質問やたまには良い研究だと褒めてあげたい気もします。又、懇談会の会員相互の連絡も必要かと思っています。そのため定期的な機関紙(今回が創刊号)を発刊しE-MailやFAXなどにより懇談会の会員の皆様と情報を交換することも必要と考えています。皆様奮って投稿してくださいませようお願いします。近況や最新の触媒に関する技術や秘境の露天風呂に行った話など何でも良いのではないかと思います。今回は鹿児島の高橋先生の中東便りが掲載される予定です。(室井)

懇談会

シニア懇談会の名簿を作成します。会員のキャリアや携ってきた触媒分野などをまとめたリストの作成を行います。例えば「〇〇大学又は会社で「貴金属触媒」「水素化触媒」に携ってきたというようなことです。フォーマットを別に送ります。懇談会の暖簾と看板を先ず掲げ触媒学会に問い合わせがあった場合はアドバイスをお願いすることになります。このリストは触媒学会事務局に提出する予定です。出番があると良いですね。

名称募集

触媒学会シニア懇談会の正式名称を募集しています。〆切は1月末です。

触媒学会からのお知らせ

- 触媒サロンが行われます。12月4日午後6:00から御茶ノ水の中央大学駿河台記念館です。
- 工業触媒研究会フォーラムが1月21日日本化学会館で開催されます。
- 春の触媒討論会は埼玉大学で行われます。2009年3月30日(月),31日(火)

訃報

旭化成の革新触媒開発研究所の石田浩所長(享年54歳)は10月2日不慮の事故で他界されました。筑波大学の国森教授(享年60歳)は病のため11月9日他界されました。お二人のご冥福をお祈りします。